

令和 7 年

第 1 回市議会定例会 報告第 3 号

令和 7（2025）年度一般財団法人函館市住宅都市施設

公社事業計画の報告について

一般財団法人函館市住宅都市施設公社の令和 7（2025）年度事業
計画を別紙のとおり報告する。

令和 7 年 2 月 2 6 日提出

函館市長 大 泉 潤

（根拠規定）

地方自治法第 2 4 3 条の 3 第 2 項

令和 7（2025）年度事業の計画に関する書類

〔 自 令和 7（2025）年 4 月 1 日
至 令和 8（2026）年 3 月 31 日 〕

総事業費 2,037,953 千円 （前年度 1,982,567 千円）

I 事業計画

【住生活環境向上事業会計】 予算額 10,781 千円 （前年度 20,538 千円）

1 住宅関連 予算額 2,099 千円 （前年度 7,589 千円）

(1) 調査及び啓発・相談事業

ア 住民の住生活環境及び都市環境の向上のために必要な調査研究

イ 住民の住宅及び住宅地に係る啓発・相談 (単位：千円)

事業名	内容
住宅環境向上推進事業 (予算額 2,099)	○住民の住宅環境向上のために、ライフステージに応じて変化する居住ニーズに対応し、高齢者、障がい者、子育て世帯など、誰もが安心して暮らせる住環境の整備を促進するため定型的な解決策だけではなく、それぞれの課題に応じた取組を進めていくための調査・研究をし、それらについての啓発・相談・提案・情報発信を行う中で以下の事業を展開していきます。 ●実施概要 ・住宅相談 住宅の新築やリフォームに関する相談員を配置し、住宅に関する様々な悩みや相談等に対応するほか、相談内容に応じ専門的知識を有する関係機関を紹介するなど、適切な指導助言を行います。 ・マンション管理相談 特定非営利活動（NPO）法人函館マンション管理組合ネットワークと協働で、住民の住生活環境の向上のため、マンションの管理等に関する相談を実施します。 ・住まいづくりデザイン事業 市民が快適で安心して暮らせるための住まいの知識や防災に関する啓発として、セミナー開催またはパンフレット配布やホームページなど必要により情報提供などを行っていきます。

2 緑化関連

予算額

8,682 千円

(前年度

12,949 千円)

(1) 調査及び啓発・相談事業

ア 住民の住生活環境及び都市環境の向上のために必要な調査研究

イ 緑化推進に係る啓発・相談

(単位：千円)

事業名	内容
緑化環境向上推進事業 (予算額 8,682)	○住民一人ひとりが心地よく暮らすための緑化環境づくりや、植物の持つ力を活かした心身の健康や活用について提案・支援します。 また、緑の大切さを伝え絶やさないような活動を地域と協働で行うとともに、幼少期から植物に触れる機会をつくり緑化活動が継承されていくような支援を行います。 ●実施概要 ・花と緑に関する相談 ・講座での緑化啓発・普及 ・植物による心の癒し、機能回復など効果への支援 ・町会、学校等との協働で緑の募金運動 ・緑化活動団体への支援 ・学校、認定こども園等への活動支援

【 収益事業等会計（指定管理事業・受託事業・収益事業・自主事業） 】

予算額 2,027,172 千円 （ 前年度 1,962,029 千円）

1 住宅関連 （公営住宅等の管理に関する事業）

予算額 606,317 千円 （ 前年度 585,897 千円）

（単位：千円）

事業名	内容
(1) 市営住宅等管理業務 ① 指定管理事業 (予算額 430,933) ② 自主事業 ・ 公営住宅だより ・ 団地巡回修繕 (予算額 1,805)	函館市から指定管理者の指定を受け、市営住宅等77団地417棟5,968戸の修繕、環境整備、保守管理・定期点検、入居事務及び駐車場使用申込みの受付等に関する業務、また、市営住宅等使用料の収納及び納付督促に関する業務を行います。 市営住宅の入居者の生活環境の充実を図るため、「公営住宅だより」を年2回発行します。 市営住宅の入居者のうち、65歳以上の高齢者等を対象とした軽微な住戸内修繕等を行います。
(2) シルバーハウジング生活援助員派遣業務（受託事業） (予算額 6,030)	函館市の委託を受け、シルバーハウジング（市営住宅花園団地4号棟）において、入居者の生活援助を行う生活援助員を派遣し、居住者が自立して安全かつ快適な生活を営むことができるよう、その在宅生活を支援する業務を行います。
(3) 道営住宅等管理業務 ① 指定管理事業 (予算額 162,732) ② 自主事業 ・ 公営住宅だより ・ 団地巡回修繕 (予算額 694)	北海道から指定管理者の指定を受け、道営住宅等（函館市、北斗市及び七飯町）32団地110棟2,055戸の修繕、環境整備、保守管理・定期点検、入居事務及び駐車場使用申込みの受付等に関する業務を行います。 道営住宅の入居者の生活環境の充実を図るため、「公営住宅だより」を年2回発行します。 道営住宅の入居者のうち、65歳以上の高齢者等を対象とした軽微な住戸内修繕等を行います。
(4) 北海道公営住宅家賃等徴収事務業務（受託事業） (予算額 3,932)	北海道の委託を受け、道営住宅の家賃等の歳入金の確認事務、納入通知事務及び払込事務等に関する業務を行います。

事業名	内容
(5) 北海道住宅供給公社資産管理 補完等業務（受託事業） (予算額 191)	北海道住宅供給公社の委託を受け、旭岡団地内分譲地の管理・補完等に関する業務を行います。

2 建築物等関連（公共及び民間建築物に関する事業）

予算額 418,589 千円 （前年度 362,142 千円）

（単位：千円）

事業名	内容
(1) 公共建築物等維持補修業務 （受託事業） (予算額 394,742)	函館市の委託を受け、公社の建築ノウハウを活かし、公共建築物の維持修繕に関する業務を行います。
(2) 介護保険住宅改修費支給に係る 業務（受託事業） (予算額 11,082)	函館市の委託を受け、介護保険住宅改修工事費の支給に係る申請受付や工事内容の審査・現地確認等に関する業務を行います。
(3) 建築確認検査事業 （収益事業） (予算額 12,765)	建築基準法に基づく指定確認検査機関として、函館市・北斗市及び七飯町に建築される住宅等の確認検査を行います。

3 公園関連（公園及び街路樹等の維持管理に関する事業）

予算額 1,002,266 千円 （前年度 1,013,990 千円）

《公園等関連》

（単位：千円）

事業名	内容
(1) 函館市都市公園（東部地区）	
① 指定管理事業 (予算額 181,872)	函館造園建設業協同組合とコンソーシアム協定を締結し、函館市から指定管理者の指定を受け、見晴公園や市民の森ほか、近隣公園、街区公園及び都市緑地など、都市公園（東部地区）の管理に関する業務を行います。
② 受託事業 その他公園管理業務 (予算額 14,106)	函館市の委託を受け、都市公園以外の公園、緑地及び児童遊園等の管理に関する業務を行います。
③ 自主事業	
・売店事業	市民の森において、公社が所有する売店でソフトクリーム等を販売するほか、見晴公園ほか3公園内に飲料等の自動販売機を設置します。
・自動販売機設置事業 (予算額 39,467)	見晴公園内の水生環境保全に努めるとともに、園内の水路等の環境保全や、ホテル観賞会を行う「函館ホテルの会」の活動を支援します。
・ホテルの里づくりの 促進事業	大規模公園内の樹木や草花の植物調査を実施し、美しい公園を維持し続けるために必要な植物管理の研究を行います。
・園内植物調査研究事業	道内唯一の国指定文化財庭園（香雪園）がある見晴公園内のバラやボタンなどの維持管理、園内で自生している山野草の保護育成、樹木調査などを通して、公園を後世に伝えていく活動をボランティアと協働により行います。
・見晴公園ボランティア 活動推進事業	市民の森のアジサイ園等の維持管理のほか、イベント等においてアジサイの育成指導など、アジサイの魅力を発信する活動を行います。
・アジサイサポート隊 活動推進事業	市民の森の魅力であるアジサイに関するイベントを開催し、様々な催しを通じてより多くの市民にアジサイに親しんでもらい、市民の森の利用促進を図ります。
・市民の森アジサイ関連 イベント開催事業	より多くの市民が気軽に立ち寄れる公園となるよう、自然散策や歴史ある建物を紹介するなど、公園の魅力を再発見してもらう講座を開催します。
・公園活用講座 (予算額 1,444)	

事業名	内容
(2) 函館市都市公園（西部地区） ① 指定管理事業 (予算額 239,782) ② 受託事業 その他公園管理業務 (予算額 9,911) ③ 自主事業 ・自動販売機設置事業 (予算額 1,197) ・函館山ふれあいセンター ボランティア活動推進事業 ・函館山トレッキング クイズラリー開催事業 ・函館公園ファミリー フェスタ開催事業 ・公園活用講座 (予算額 4,455)	函館造園建設業協同組合とコンソーシアム協定を締結し、函館市から指定管理者の指定を受け、函館山緑地や函館公園ほか、近隣公園、街区公園及び都市緑地など、都市公園（西部地区）の管理に関する業務を行います。 函館市の委託を受け、都市公園以外の公園、緑地及び児童遊園等の管理に関する業務を行います。 函館市都市公園（西部地区）において、元町公園ほか3公園内に飲料等の自動販売機を設置します。 函館山を訪れる登山者等に、自然保護を基本とした自然の楽しみ方や函館山の動植物の魅力とその観察方法について、観察会や同行ガイドを通じて伝え、函館山とその自然の大切さを広める活動を、ボランティアと協働により行います。 函館市民の財産である函館山の自然の豊かさや大切さを体感してもらうため、登山を兼ねたクイズラリーを行います。 「家族で楽しめるイベント」をキーワードにクイズラリーや体験会等を行います。 公園の利用促進や利用者満足度の向上を図るため、より多くの市民に公園の自然や歴史等を紹介し、公園の魅力を再発見・発信する講座を開催します。

事業名	内容
(3) 函館市都市公園（北部地区） ① 指定管理事業 (予算額 186,125) ② 受託事業 その他公園管理業務 (予算額 14,106) ③ 自主事業 ・自動販売機設置事業 (予算額 1,258) ・五稜郭公園サクラ見守り隊 活動推進事業 ・昭和公園ボランティア隊 活動推進事業 ・五稜郭・昭和公園 イベント開催事業 ・公園活用講座 (予算額 2,519)	函館造園建設業協同組合とコンソーシアム協定を締結し、函館市から指定管理者の指定を受け、五稜郭公園や昭和公園ほか、近隣公園、街区公園及び都市緑地など、都市公園（北部地区）の管理に関する業務を行います。 函館市の委託を受け、都市公園以外の公園、緑地及び児童遊園等の管理に関する業務を行います。 函館市都市公園（北部地区）において、五稜郭公園ほか4公園内に飲料等の自動販売機を設置します。 歴史ある五稜郭公園のサクラを対象に、樹木の状態を観察し、サクラの保護を目的とした活動を行います。 昭和公園において、近隣の小学校5～6年生を対象とした「キッズボランティア」の構築・養成を行うと共に、イベント補助や花壇管理、公園の清掃活動等を行います。 公園の特性を活用し、地域企業・団体と連携し、市民が公園を楽しみ、賑わうイベントを開催します。 公園の魅力向上と利用促進を図り、多様化する市民ニーズに対応するため、公園の特徴を活かした歴史等の紹介や体験会・講習会等の講座を開催します。
(4) 道立公園管理業務 (道南四季の杜公園) ① 指定管理事業 (予算額 63,737) ② 自主事業 ・自動販売機設置事業 (予算額 691)	北海道から指定管理者の指定を受け、道南四季の杜公園の管理に関する業務を行います。 また、自然や景観等を活かした講座やイベントを開催し、公園の利用促進や利用者満足度の向上を図ります。 丘の家で、リースやドライフラワー等を販売するほか、園内に飲料等の自動販売機を設置します。

事業名	内容
(5) はこだてMOMI-Gフェスタ 開催業務（受託事業） (予算額 6,708)	函館市の委託を受け、国指定文化財庭園（香雪園）がある見晴公園の紅葉を広く市民や観光客に親しんでもらうイベント「はこだてMOMI-Gフェスタ」開催に関する業務を行います。
(6) サクラ環境対策業務 （受託事業） (予算額 17,607)	函館市の委託を受け、サクラ環境対策として、函館公園、五稜郭公園、見晴公園の施肥、キノコ除去などを行います。

《街路樹等関連》

(単位：千円)

事業名	内容
(7) 緑地等管理業務（受託事業） (予算額 32,101)	函館市の委託を受け、沿道花いっぱい運動や公共花壇、児童遊園等の維持管理に関する業務を行います。
(8) 街路樹および植樹柵等 維持管理業務（受託事業） (予算額 178,973)	函館市の委託を受け、街路樹の剪定や分離帯及び植樹柵の草刈に関する業務を行います。
(9) 市有共同墓地管理業務 （受託事業） (予算額 6,207)	函館市の委託を受け、市有共同墓地9か所の維持管理に関する業務を行います。

II 収支予算書

令和7（2025）年4月1日から令和8（2026）年3月31日まで

（単位：千円）

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
（1）経常収益			
① 基本財産運用益	1	1	
ア 基本財産受取利息	1	1	
② 事業収益	2,077,691	1,999,724	77,967
ア 公益事業収益	778	853	△ 75
イ 収益事業収益	2,076,913	1,998,871	78,042
③ 受取補助金等		7,620	△ 7,620
ア 受取地方公共団体補助金		7,620	△ 7,620
④ 雑収益	585	585	
ア 受取利息	65	65	
イ 雑収益	520	520	
経常収益計	2,078,277	2,007,930	70,347
（2）経常費用			
① 事業費	2,037,953	1,982,567	55,386
ア 人件費	451,442	465,020	△ 13,578
イ 事業管理費	1,577,862	1,509,482	68,380
ウ 減価償却費	8,649	8,065	584
② 管理費	11,554	11,533	21
ア 人件費	5,718	5,487	231
イ 運営管理費	5,515	5,224	291
ウ 減価償却費	321	822	△ 501
経常費用計	2,049,507	1,994,100	55,407
当期経常増減額	28,770	13,830	14,940
2 経常外増減の部			
（1）経常外収益			
経常外収益計			
（2）経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
他会計振替前当期一般正味財産増減額	28,770	13,830	14,940
税引前当期一般正味財産増減額	28,770	13,830	14,940
法人税、住民税及び事業税	17,409	12,894	4,515
当期一般正味財産増減額	11,361	936	10,425
一般正味財産期首残高	407,106	372,582	34,524
一般正味財産期末残高	418,467	373,518	44,949
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高	3,000	3,000	
指定正味財産期末残高	3,000	3,000	
III 正味財産期末残高	421,467	376,518	44,949

Ⅲ 収支予算内訳表

令和7（2025）年4月1日から令和8（2026）年3月31日まで

（単位：千円）

科 目	住生活環境向上事業会計			収益事業等会計				法人会計	合計
	住宅関連	緑化関連	小計	住宅関連	建築物等関連	公園関連	小計		
I 一般正味財産増減の部									
1 経常増減の部									
（1）経常収益									
① 基本財産運用益								1	1
ア 基本財産受取利息								1	1
② 事業収益		778	778	626,938	432,759	1,017,216	2,076,913		2,077,691
ア 公益事業収益		778	778						778
イ 収益事業収益				626,938	432,759	1,017,216	2,076,913		2,076,913
③ 受取補助金等									
ア 受取地方公共団体補助金									
④ 雑収益								585	585
ア 受取利息								65	65
イ 雑収益								520	520
経常収益計		778	778	626,938	432,759	1,017,216	2,076,913	586	2,078,277
（2）経常費用									
① 事業費	2,099	8,682	10,781	606,317	418,589	1,002,266	2,027,172		2,037,953
ア 人件費	460	7,720	8,180	124,638	36,778	281,846	443,262		451,442
イ 事業管理費	1,639	962	2,601	478,461	381,747	715,053	1,575,261		1,577,862
ウ 減価償却費				3,218	64	5,367	8,649		8,649
② 管理費								11,554	11,554
ア 人件費								5,718	5,718
イ 運営管理費								5,515	5,515
ウ 減価償却費								321	321
経常費用計	2,099	8,682	10,781	606,317	418,589	1,002,266	2,027,172	11,554	2,049,507
当期経常増減額	△ 2,099	△ 7,904	△ 10,003	20,621	14,170	14,950	49,741	△ 10,968	28,770
2 経常外増減の部									
（1）経常外収益									
経常外収益計									
（2）経常外費用									
経常外費用計									
当期経常外増減額									
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 2,099	△ 7,904	△ 10,003	20,621	14,170	14,950	49,741	△ 10,968	28,770
他会計振替額	2,099	7,904	10,003	△ 10,971	△ 2,000	△ 8,000	△ 20,971	10,968	
税引前当期一般正味財産増減額				9,650	12,170	6,950	28,770		28,770
法人税、住民税及び事業税				6,340	8,069	3,000	17,409		17,409
当期一般正味財産増減額				3,310	4,101	3,950	11,361		11,361
一般正味財産期首残高			1,086				334,323	71,697	407,106
一般正味財産期末残高			1,086				345,684	71,697	418,467
II 指定正味財産増減の部									
当期指定正味財産増減額									
指定正味財産期首残高								3,000	3,000
指定正味財産期末残高								3,000	3,000
III 正味財産期末残高			1,086				345,684	74,697	421,467